

### 経済建設委員会

平成21年10月26日～28日

#### ◆餃子によるまちづくり

(栃木県宇都宮市)

地域ブランド確立のヒントは何かないか、取り組みと「全国一の餃子の街」として大変身した過程について視察を行いました。

十数年前、市民アンケートによれば「宇都宮で何を思い浮かべるか」というと「何も浮かばない」と答えた市民が大部分でした。現在と比較すると雲泥の差です。既存の食品、料理等からブランド化した経験が非常に参考になりました。

#### ◆道の駅「思川」の取り組みについて

(栃木県小山市)

道の駅を活用した地産地消の現状と施設の有効活用について視察を行いました。平成



宇都宮市では、地域ブランド確立の秘訣をうかがった。



小山市の道の駅「思川」

18年に第三セクターとして設立し、小山ブランドの創生と発信、地産地消・食育の推進、都市と農村の交流促進する総合交流拠点施設として設置され、当日も地域住民の会議、文化事業等に活用されていました。

地元農産物・加工品の直売、地元ホテルによるレストランの経営等により大変活気があり、地域ぐるみの取り組みの意気込みを感じました。

#### ◆川越市観光振興計画の重点施策について

(埼玉県川越市)

観光振興の取り組みについて視察を行いました。

既存の観光資源の活用と新たな観光資源の整備の取り組みと、観光客の滞在時間をいかにして長くするか、また、リピーターを増やすことに繋がる魅力アップについては、当市にも当てはまると感じました。

### 市街地活性化

#### 特別委員会

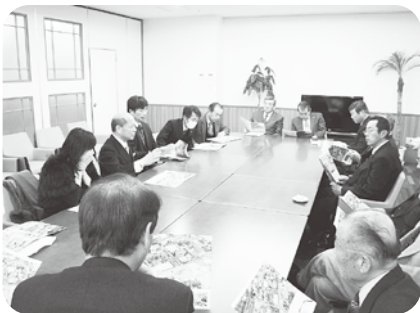
平成22年1月14日～15日

#### ◆社会福祉法人「サンビジョン」

(愛知県名古屋市中津区)

塩尻駅南地区再開発事業パートナーが経営する施設を、視察しました。

JR千種駅前の14階建てビルに、高齢者向け優良賃貸住宅、介護付き有料老人ホーム、特別養護老人ホーム、短期入所、デイサービスを併設し、1階にはレストラン、14階には地域住民に開放されている交流ホールがあり、夏祭り等が開かれているとの事。江南市には、広大な場所に独立した建物で7施設があり、施設全体で約700人を収容。いずれの施設も清潔で快適な印象、職員の応接態度は良く、入所



社会福祉法人サン・ビジョンの空野理事長から事業説明を受けた



アルプラザ小牧 イトーヨーカ堂閉店後、小牧市が取得

#### ◆アル・プラザ小牧

(愛知県小牧市)

平成7年に名鉄小牧駅前が開店したイトーヨーカ堂が平成18年9月、市に閉店を伝える。10月、市は小牧駅前活性化推進室を設置①新たなキータナントの誘致②ヨーカ堂所有床の取得③権利床所有者及び既存テナントの調整④余剰床の活用⑤4つの再構築のポインントで取り組み、キータナントとして平和堂と出店合意。19年5月ヨーカ堂所有床取得を公表、6月余剰床を絵本図書館・子育て支援施設とすることで関係協議会、議会と合意、9月閉店の同店所有床を建設時50億円超を5億8千万円で取得。9月～11月リニューアル工事、19年11月8日商業施設としてオープンした。